

「スダチチン」抽出からスダチ

エキスを粉末販売本格化

一般消費者向け 近くダイエット食品

池田薬草は、徳島が生エキスを抽出して乾燥させ、抑制する効果を確認。池田薬草は15年4月に商品化し、これまで2社に販売し、国内外で販売を本格化させる。

医薬品や医薬部外品の製造販売を手掛ける池田薬草（三好市）が、スダチの皮に含まれ、肥満抑制効果のある成分「スダチチン」を抽出した粉末を商品化し、販路開拓を進めている。

1年前にサプリメントの原料として企業に販売を始め、一般消費者向けにもダイエット補助食品を近く売り出す。廃棄されることの多いスダチ果皮の新たな活用例として注目されそうだ。



スダチの皮からスダチチンを抽出して製造した粉末。サプリメントの原料として企業向けに販売している

池田薬草は、徳島が生エキスを抽出して乾燥させ、抑制する効果を確認。池田薬草は15年4月に商品化し、これまで2社に販売し、国内外で販売を本格化させる。

6月に登録される予定。販売する計画。ダイエット。米国の安全性試験もトや美容に関心の高い女性らにターゲットにして、国内で販売を本格化させる。

粉末は、スダチチン含量を95%程度まで高める手企業もいるので、販路を拡げていきたい」と話している。（久保高茂）

製造コストがかさんだりする課題があるため、費用対効果をみながら商品化を検討していく。

県立工業技術センターによると、11年度に徳島大大学院と工技センターの研究グループがスダチチンの肥満抑制効果を確認して以降、スダチ果皮の粉末を入れた食品が相次いで販売されているが、スダチチンのエキスを抽出して商品化したのは池田薬草が初めて。

敷島康普同社開発部長は「もともと捨てられていたものが価値を生み出すという点もセールスポイントだ。関心を持つ大手企業もいるので、販路を拡げていきたい」と話している。（久保高茂）